愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	アメリカの文化と社会		
担当者(Instructors)	佐々木 裕美	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

アメリカ合衆国のモットーである"E Pluribus Unum"と"In God We Trust"の理解を通して、アメリカの多元性と多様性について学ぶ。アメリカの歴史の中で折に触れて文書や演説に使われ、今もアメリカ人の中に脈々と流れる"All men are created equal"の精神を軸にした講義である。アメリカの文化と社会における多様性を知ることで、グローバル社会における様々な社会、文化、地域、民族の違いとともに共通点についても目を向ける。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	グループワークを中心に、授業内の課題に取り組む。 決まった書き方で毎回の授業ノートを書いて、プレゼンテーションの練習も行う。 学期の最後には、授業内で扱った課題の中から、各自の興味に合わせて自由に課題を見つけて取り組み、自分が調べた事柄についてレポートを作成し、クラス内でプレゼンテーションを行う。 アメリカ在住の日系アメリカ人外部講師による講義１回を予定している。 また２回程度メディア授業を実施する予定である。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	授業方法についての説明 広大な国土	広大な国土と自然に、地域による違いをみる また、毎回の授業ノートの書き方と提出方法、プレゼン方法について説明する	□
第2回	植民地から独立へ	13植民地が独立を宣言するに至った理由は何か	□
第3回	州と連邦	合衆国憲法を制定するにあたって最も議論されたことは何か	□
第4回	国土の拡大	国土の拡大はどのようにしてもたらされたのか	□
第5回	南北戦争	アメリカの南北戦争がもたらしたものは何か	□
第6回	奴隷制の廃止	リンカーン大統領による奴隷解放宣言とゲティスバーグアドレスを読む	□
第7回	合衆国憲法修正第13条、14条、15条	"Civil Rights Amendment"と呼ばれる憲法修正条項は、どのような意味を持つのか	□
第8回	アメリカ人とは何か	奴隷解放宣言と憲法修正によって、すべてのアメリカ人は平等になったのか	□
第9回	参政権の拡大	女性の参政権、投票年齢の18歳への引き下げはどのようにして実現したのか	□
第10回	差別との闘い（１）アフリカ系アメリカ人	平等を求めて、アフリカ系アメリカ人はどのように闘ったのか	□
第11回	差別との闘い（２）日系アメリカ人	平等を求めて、日系アメリカ人はどのように闘ったのか	□
第12回	差別との闘い（３）AIDS, LGBT, イスラム	現代のアメリカ社会に差別はなくなったのか	□
第13回	アメリカの選挙制度	アメリカの選挙制度とはどのようなものか 民主主義はどのように反映されているのか	□
第14回	外部講師（予定）日程は前後する可能性がある アメリカ事情：リアルな経験から	日系アメリカ人のリアルな体験を聴く まとめ、レポートの書き方	□
第15回	発表	各自、選んだ課題について、レポートの内容を発表する	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

・毎回の授業には、オンラインテキスト（米国の歴史と民主主義の基本文書）の指定された箇所をよく読んで臨むこと。インターネットや図書館の本を使って、自分が取り組む課題について調べること（2時間程度）　・授業後には、「毎回の内容」に述べた問題に対する自分なりの答を見つけて授業ノートを完成させること。（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

提出されたノートには、コメントをつけて返却する。 課題レポートの内容をクラス内で発表することで、全体で共有し、質問や意見とともに皆で考える機会にする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021国際ビジネスDP2	

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

その他：授業内提出のノート（50%）およびレポート・発表（50%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	米国の歴史と民主主義の基本文書（米国国務省オンライン）https://americancenterjapan.com/aboutusa/translations/	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	史料で読むアメリカ文化史（全5巻）東京大学出版会	
2	Sarah Janssen, 『The World Almanac and Book of Facts 2024』 ペーパーバック - 2023/11/28	
3	千葉昭『なぜアメリカでは議会が国を仕切るのか?: 現役外交官が教える まるわかり米国政治』（ポット出版）	
4	石垣友明『アメリカ連邦議会: 機能・課題・展望』（有斐閣）	
5		